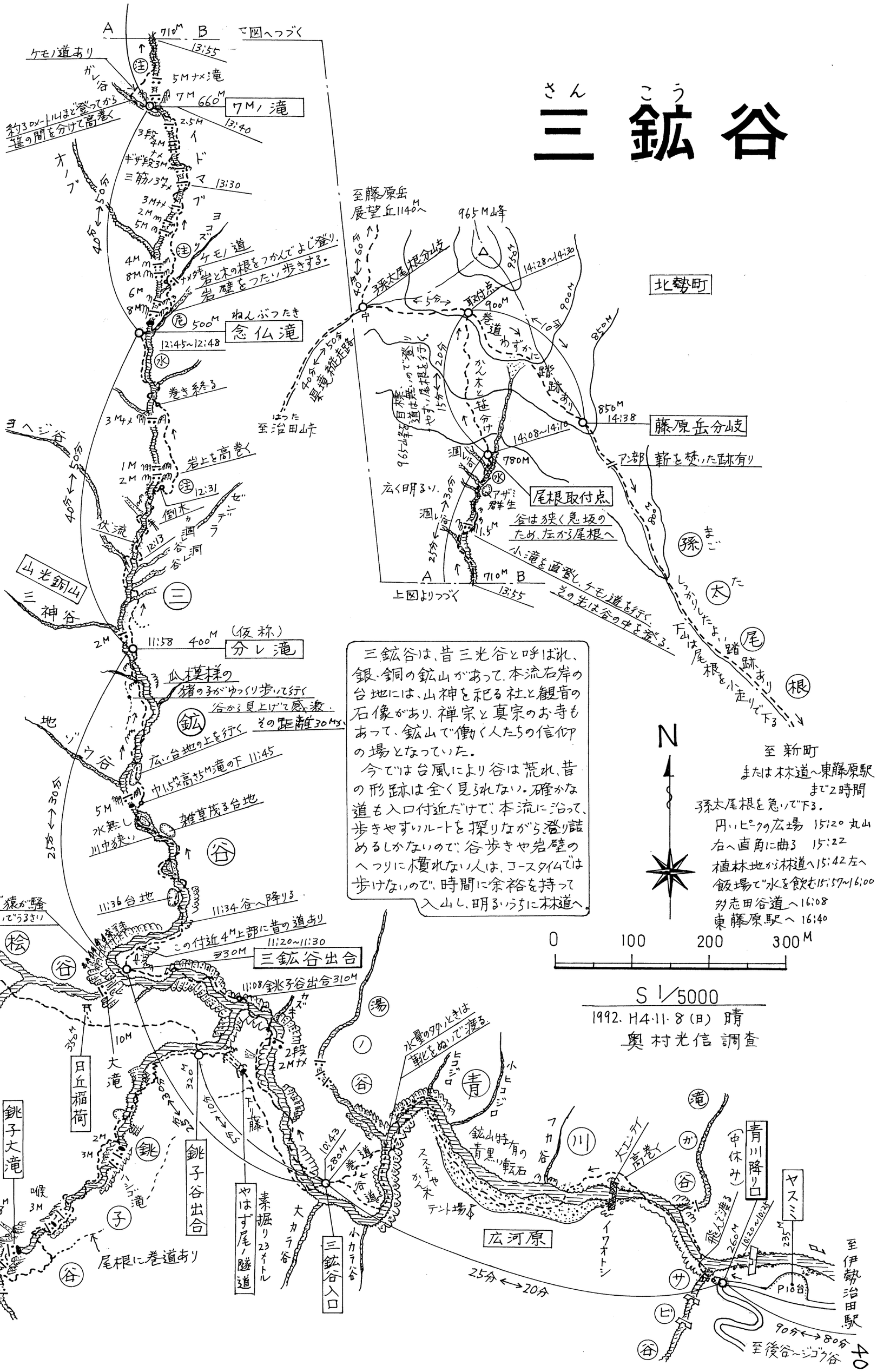
三鉱谷（さんこう）


A 710M B 13:55 で図へつづく
ケモノ道あり
ガレ谷
5Mナメ滝
7M 660M
7Mノ滝
13:40
約30メートルほど登ってから
並の間を分けて高巻く
2.5M
3段4Mナメ
ギザ段3Mナメ
三筋ノ3Mナメ
イドマブヨ
13:30
オノブ
40分
3Mナメ
2Mナメ
5Mの滝
4Mナメ
8Mナメ
6Mナメ
8Mナメ
ケモノ道
岩と木の根をつかんでよじ登り、
岩壁をつたい、歩きする。
危 500M ねんぶつたき
念仏滝
12:45~12:48
氷
巻き終る
3Mナメ
ヨヘジ谷
40分
1M
2M
岩上を高巻く
注 12:31
倒木
伏流
12:13
ゼデラ
沢
洞
谷
山光銅山
三神谷
三
2M
11:58 400M (仮称)
分レ滝
瓜模様の
猪の子がゆっくり歩いて行く
谷から見上げて感激。
その距離30メートル
鉱
地ソウ谷
広い台地の上を行く
中1.5M×高さ5M滝の下 11:45
5M
水無し
川中狭い
雑草茂る台地
谷
25分~30分
はった
治田峠
60分~40分
上部で猿が騒いでうるさい
松
谷
11:36 台地
11:34 谷へ降りる
この付近4M上部に昔の道あり
11:20~11:30
三鉱谷出合
11:08 銚子谷出合 310M
カズラ
3段2Mナメ
日丘稲荷
大滝
10M
320M
銚子大滝
18M
唸3M
銚
子
谷
ハシゴ滝
銚子谷出合
やはず尾ノ隧道
素掘り23メートル
尾根に巻道あり
大カラ谷
三鉱谷入口
湯ノ谷
水量の多いときは
靴をぬいで渡る。
ヒコジロ
小ヒコジロ
青
谷
鉱山特有の
青黒い転石
スキヤ
かん木
テント場
広河原
フカ谷
川
ナンテン高巻く
イワオトシ
滝
ガ
谷
青川降り口
(中休み)
飛んで渡る
260M
10:20~10:25
ヤスノ
235M
サ
ビ
谷
P10台
至伊勢治田駅
90分~80分
至後谷~ジゴク谷
40
至藤原岳
展望丘1140Mへ
965M山峰
△
950M
14:28~14:30
至治田山荘
40分~50分
県境縦走路
手系太尾根分岐
40分~60分
取付点
900M
巻道
わずかに
5分
10m
900M
850M
踏跡あり
かん木と笹分け
15分~20分
965M峰を目標にして登りやすい尾根を行く。
道は無いので
850M
14:38
藤原岳分岐
14:08~14:10
780M
沢
氷
尾根取付点
広く明るい。
アザミ君生
沢
30分~25分
1.5M
谷は狭く急坂のため、左から尾根へ
小滝を直登し、ケモノ道を行く。
その先は谷の中を登る。
710M
A
B
13:55
上図よりつづく
三鉱谷は、昔三光谷と呼ばれ、
銀・銅の鉱山があって、本流右岸の
台地には、山神を祀る社と観音の
石像があり、禅宗と真宗のお寺も
あって、鉱山で働く人たちの信仰
の場となっていた。
今では台風により谷は荒れ、昔
の形跡は全く見られない。確かな
道も入口付近だけで、本流に沿って、
歩きやすいルートを探りながら登り詰
めるしかないので、谷歩きや岩壁の
へつりに慣れない人は、コースタイムでは
歩けないので、時間に余裕を持って
入山し、明るいうちに林道へ。
北勢町
孫
まご
太
た
尾
根
しっかりしたよい踏跡あり
左山は尾根を小走りで下る
N
至新町
または木本道へ東藤原駅
まで2時間
孫太尾根を急いで下る。
円いピークの広場 15:20 丸山
右へ直角に曲る 15:22
植林地から林道へ 15:42 左へ
飯場で水を飲む 15:57~16:00
夕志田谷道へ 16:08
東藤原駅へ 16:40
0 100 200 300M
S 1/5000
1992. H4.11.8(日) 晴
奥村光信 調査